

## シニアを対象にした春の国内旅行に関するアンケート調査① ～リリース第1弾:今年の春の行楽シーズンに予定されている旅行プラン～

シニアマーケットの専門機関である株式会社シニアコムは、2014年3月に50歳以上の男女を対象に、「春の国内旅行に関するアンケート」と題した調査を実施しました。

- 調査手法：WEBアンケート調査
- 対象者：50歳以上の男女個人（シニアコム MASTER 会員）  
今年の春の行楽シーズンに国内旅行を予定している方
- 有効回答数：664人（男性458人 女性206人）
- 実施時期：2014年3月

この調査では、春の行楽シーズンの国内旅行として、

- ▶ 2014年の4～6月ごろに計画されている旅行の予定や内容
- ▶ 最近利用されている旅行サービスの選び方や申込方法

などを聴取しました。

今回調査については、リリースを2回に分けて、特徴的な内容を抜粋してご紹介します。

---

### 《今回調査でご紹介する内容》

#### リリース第1弾:今年の春の行楽シーズンに予定されている旅行プラン

- 計画している旅行の概要(行き先、行く相手、期間、費用)
- 計画している旅行のディテール(目的・見所、その理由)
- 消費税率が上がる前に旅行を申し込む意向(駆け込み消費)

今回のリリース  
第1弾でご紹介  
します

#### リリース第2弾:最近の旅行の選定～申込までのプロセス

- シニア期に入ることによって顕著になる旅行の特徴
- 旅行を検討する際に重視する点、参考情報源
- 旅行を申し込む手段(店舗)、利用する旅行会社

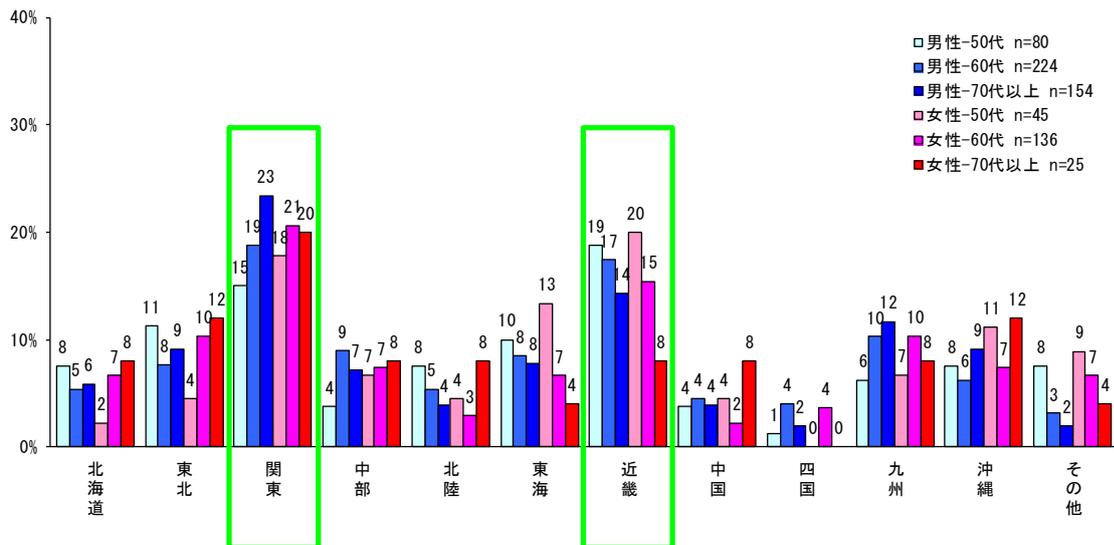
次回のリリース  
第2弾でご紹介  
します

## リリース第1弾：今年の春の行楽シーズンに予定されている旅行プラン

### トピックス1：計画している旅行の概要（行き先、行く相手、期間、費用）

まずアンケートでは春の行楽シーズンの国内旅行として、2014年の4～6月ごろに計画している国内旅行の行き先や同伴者、その他旅行プランなどを聴取しました。  
なお複数の旅行を計画されている場合もあるため、もっとも具体的に旅行プランが決まっているものに絞って回答を得ました。

#### Q 旅行の行き先（地域）



- まず旅行の行き先を地域別に聴取すると、「関東」と「近畿」の2地域が高く挙げられます。
- ただしこれは、アンケートに回答した方の居住地がこの2地域に多いことと相関しており、居住する地域別に旅行の行き先を展開したデータは次のようになります。

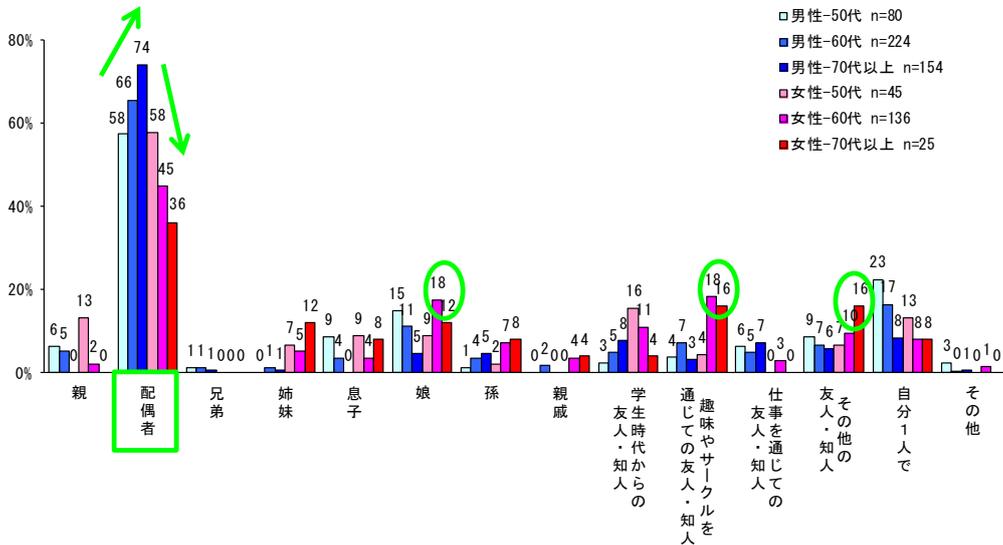
#### Q 旅行の行き先（地域）：居住地別（サンプル数の多い「関東」と「近畿」をピックアップ）

居住地	居住地	サンプル数	2014年の4～6月ごろに計画している旅行の行き先（地域）											
			北海道	東北	関東	中部	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	その他
関東の居住者	関東	400	6.0	11.5	25.0	7.5	3.0	7.5	15.0	2.3	2.0	9.0	6.5	4.8
近畿の居住者	近畿	138	5.1	2.9	9.4	5.8	8.0	7.2	24.6	8.0	5.1	6.5	13.8	3.6

※20ポイント以上のセルに濃い緑色の網掛け、10ポイント以上のセルに薄い緑色の網掛け

- 上記のデータからおよそ25%、4人に1人は住んでいるところと同じ地域⇨近場の旅行先を計画していることとなります。
- それぞれの旅行先の地域は、
  - 関東の居住者であれば、関東/近畿/東北と続き、
  - 近畿の居住者であれば、近畿/沖縄/関東が挙げられます。

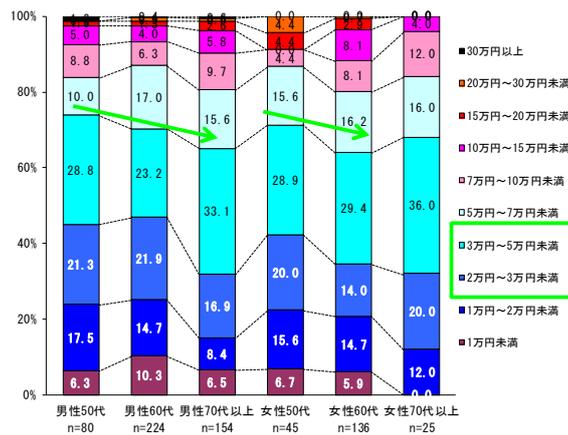
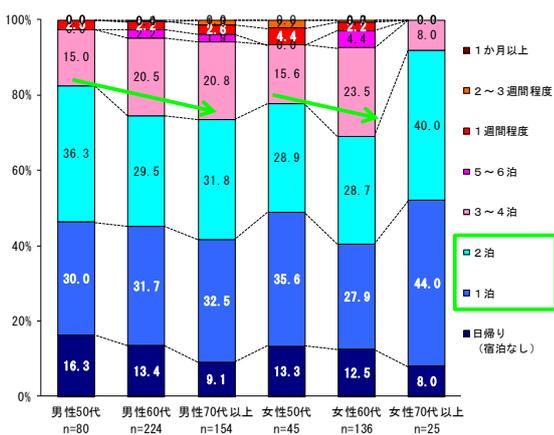
## Q\_旅行に行く相手（同伴者）\_\_複数回答



- 次に旅行に行く相手（同伴者）を聞くと「配偶者」がトップに挙げられますが、その回答割合は性別によって傾向が分かれ、
  - 男性（夫）では年齢が上がるにつれて、配偶者（妻）の割合が高くなる一方、
  - 女性（妻）では年齢が上がるにつれて、反対に配偶者（夫）の割合が低くなり、他の同伴者に娘や友人・知人が挙がってきます。
- このような結果は、過去に実施した夫婦のアンケートやインタビューでも挙がってきますが、年齢に応じて“夫から妻への片思い”が強くなる一方、“妻は夫を立てて夫婦で行動する”ものの、時には“気の合う娘や友人・知人と過ごす”行動が見て取れます。

## Q\_旅行の期間（宿泊日数）

## Q\_旅行にかかる費用（1人あたりの旅行費用）



- 続いて旅行の期間（宿泊日数）と費用（1人あたりの旅行費用）を見ると、
  - 期間では1泊~2泊がボリュームゾーンになり、
  - 費用では2万円~5万円未満がボリュームゾーンになります。
- また男女ともに年代に見ると、年齢が高くなるにつれて、旅行の期間が長くなり、費用も高くなる傾向が若干見られます。（女性70代以上を除く）

## トピックス2: 計画している旅行のディテール(目的・見所、その理由)

次にアンケートでは、計画している旅行に行く主な目的(見所)とその理由を、自由回答形式にて聴取しました。

代表的/多数派の回答として主な目的(見所)とその理由を抜粋すると、旅行の目的(見所)にはバラつきがあるものの、その理由には、「季節の花など見所を求めて」「家族のことを配慮して」「以前の知人や訪問を懐かしんで」というように傾向的な分類に分けられました。

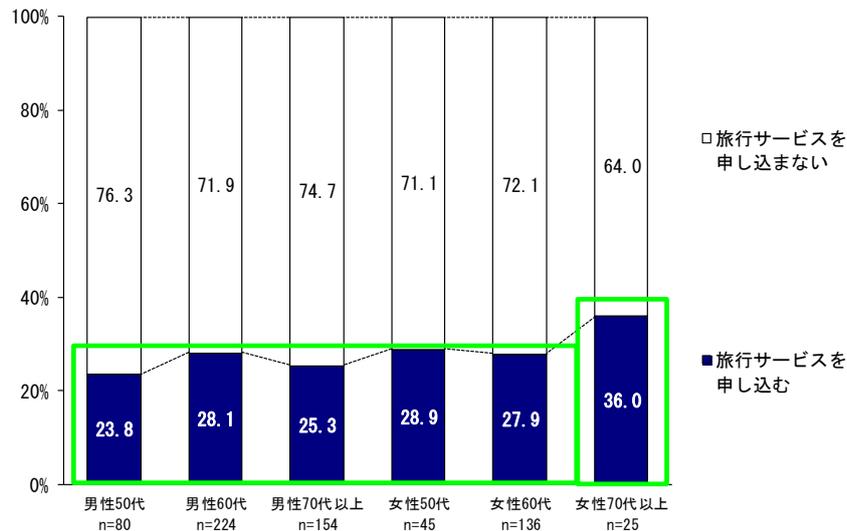
### Q 旅行に行く主な目的(見所)とその理由(自由回答抜粋)

分類	性別	年齢	行き先(地域)	旅行に行く主な目的(見所)	その理由
季節の花など見所を求めて	男性	61	近畿	花見と有馬温泉宿泊	一度は <b>関西の有名な花見</b> の場所と温泉に宿泊してみたい。
	男性	63	東北	弘前公園	<b>桜の名所</b> であり、毎年一泊旅行をしている。
	男性	65	近畿	花見で滋賀・京都、竹田城	いま話題の <b>天空の城見物、花見</b> と温泉満喫。
	男性	65	東北	福島県三春町	有名なしだれ桜を見に行きたい
	女性	66	中部	浜名湖館山寺温泉	温泉と食事はもちろん、ゆったりすごすことができる。近くの <b>昇竜しだれ梅と桜</b> を見るのが楽しみ。浜名湖花博も訪れる予定。
	女性	70	東北	弘前	<b>吉野の桜と弘前の桜</b> を見るのが念願だったので、今年こそ行くつもり。
	男性	78	近畿	京都: 古社寺を含む市内の桜名所	何度見ても見あきない <b>京都の桜</b> を見に行きます。
家族のことを配慮して	女性	58	関東	鎌倉。日光。	<b>娘のボーイフレンドが外国人なので</b> 見せてあげたい。
	女性	59	中国	広島厳島神社	<b>母が高齢なので</b> 、遠方に行けなくなったので
	男性	62	九州	独居の母の様子伺い。春の魚介を食べる。	<b>独居の母の様子伺い</b>
	男性	62	関東	目的・見所: 南房総	<b>自分の母親に</b> 春の花畑と、房総の海の幸を堪能してもらいたい。
	女性	63	近畿	京都	のんびりじっくり京都を見て歩きたい。 <b>夫との思いで作りに</b> 。と思ったら娘が <b>「育児疲れだからリフレッシュしたい。同伴する」</b> とのこと。私がリフレッシュ出来なさそう(ーー)!!
	男性	66	東海	岡崎の長男宅&近辺	<b>孫の初節句のお祝い</b> と周辺見どころの見学
	女性	66	関東	栃木か群馬日光か水上あたり	<b>家族でワイワイ</b> 過ごしたい。まだ孫が小さいから近場で過ごしたい
以前の知人や訪問を懐かしんで	女性	59	北海道	北海道富良野	<b>新婚旅行で行った場所</b> 。以来、ずっと訪れたいと思っていたが、なかなかできなかった。定年を前に海外と国内旅行を計画した。
	男性	60	東北	知人を訪問	春になったら盛岡の <b>世話になった知人</b> を訪問したい
	男性	64	中国	安芸の宮島と対岸の宮島口	<b>40年以上前に6年間住んでいた</b> 、宮島口に在った <b>昔の会社の独身寮</b> を訪ねてみる。
	男性	65	中部	長野県白骨温泉	<b>40年ぶりに会う友人</b> が経営する宿を訪ねるため
	男性	69	中部	蓼科ビーナスライン	<b>新婚時代はよく訪れていた</b> が随分無沙汰なので久しぶりに走ってみたい
	男性	70	東北	三陸海岸・気仙沼、陸前高田・盛岡・福島	<b>昔、転勤で住んでいた</b> 、気仙沼と盛岡の周辺の様子を見たい。更に帰りに福島の話の <b>パワースポット</b> も行きたい。
	男性	72	関東	熱海の初島、湯河原、箱根辺りの温泉	<b>会社勤務時代のプロジェクトメンバー</b> の年一回の会合で。今年は趣向を変えて関東方面で温泉でゆっくり懇親と思っている、
	男性	79	北海道	十勝根釧地区	<b>約10年北海道生活をしたが結婚生活、勤務したところ</b> など訪問し昔、親しくしていた友人にもあいたい。北海道の <b>おいしいもの</b> も楽しみ。

## トピックス3:消費税率が上がる前に旅行を申し込む意向(駆け込み消費)

またアンケートでは2014年4月より消費税率が引き上げられるタイミングであるため、春の行楽シーズンに計画している旅行について、消費税率が引き上げられる前までに申し込む意向を聴取しました。

Q\_2014年4月の消費税率が上がる前までに旅行を申し込もうと思うか



- その結果、春の行楽シーズンに旅行を計画している方であっても、増税前に申し込む⇨駆け込みで消費するのは全体の2～3割ほどに留まり、大半は駆け込みで申し込まない⇨「手堅い財布」を持った消費者と言えます。
- また層別に見ていくと、サンプル数が25とやや少ないながらも、女性70代以上が他層よりも申し込む意向が高く表れています。
- シニアコムがこれまでに実施したインタビューやアンケートでも、女性の70代以上には特に積極的に旅行されている方が多く、
  - 「足腰がしっかりしている内に、桜の名所巡りやお遍路参りに行きたい」
  - 「(ご主人を亡くされて) 気を遣わずに、女性友達と旅行に行くことが多くなった」というコメントが見受けられます。

ここまでの内容が、今回実施した「春の国内旅行に関するアンケート」の調査結果からリリース第1弾としてご紹介するものとなります。

また前述にあるように、今回調査についてはリリースを2回に分けて、次回は第2弾：最近の旅行の選定～申込みまでのプロセスの内容をご紹介する予定です。

### ■調査結果 資料

- 今回実施した「春の国内旅行に関するアンケート」の調査資料を公開しております。

→ 調査資料の閲覧を希望される方は、下記までお問い合わせください。

株式会社シニアコム 担当：高瀬 (たかせ)

TEL 03-3560-1854 FAX 03-3560-1816 E-mail [sales@seniorcom.co.jp](mailto:sales@seniorcom.co.jp)